

1 センターサイディング標準施工法

1-18 補修塗装

1) 補修塗装手順

センターサイディングには専用の補修塗料を用意していますが、適切な補修がなされないと色違いなどの原因となるおそれがあります。使用に際しては下記に注意してください。

① 天候確認

- 補修の前日および当日が降雨・降雪の場合は補修塗装を行わないでください。
- 施工時の気温が5℃以上の時に行ってください。

② 色調の確認

- 色が均一になるまで十分に振った後、端材などに試し塗りをして色調を確認してください。

③ 補修面の処理

- 汚れ、埃、水分などを除去してください。

④ 補修塗装

- 補修塗料には攪拌球がセットされています。カチカチと音がするまでよく振ってからご使用ください。
- ※補修液の中には攪拌球が入っていないものもあります。よく振ってからご使用ください。
- 必要以上に塗り広げないように、かつ、厚く塗らないようにしてください。

※補修塗料は色調をセンターサイディングに合わせてありますが、塗布量・塗布方法・艶などにより補修箇所が目立つ場合がありますので、塗布面積は必要最小限としてください。

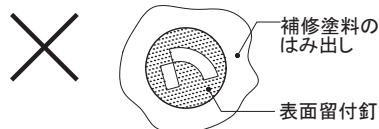
塗布面積が大きくなると違和感が生じるおそれがあります。

補修塗料の蓋中央にある色見本と同色になるまで充分に振り、必ず端材などに試し塗りをしてください。
特に多色品は塗布する箇所に近い色を選定してください。



2) 釘頭の補修塗装

センターサイディング全ての釘頭・ビス頭の補修は、目立つ箇所のみとし、周辺に塗り広げないよう最小限に塗布します。

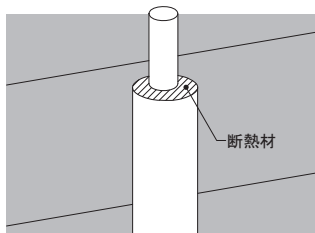


釘頭より広く塗り広げたり、厚く塗布しないでください。広げたり、塗布量が多くても、施工途中は足場やネットがあり暗いのでわかりにくい場合があります。足場などが外れると外観上かなり目立つ場合があります。丁寧に塗布してください！

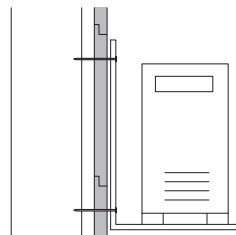
1-19 施工完了後の注意事項

- 施工後は必ず清掃して、施工中に付着した土砂・埃・鉄粉などを十分に除去してください。また、鋼板の切断面に生じたバリは取り除いてください。ケガをする可能性があります。
- 施工後に器具を取り付ける場合は、下記に注意してください。

ボイラーの熱風・温水配管など、センターサイディングに高熱がかかるおそれのある場所には、せっこうボード、断熱材で周囲を覆いセンターサイディングに熱が伝わらないようにしてください。



エアコンや給湯器などの後付け部材を外壁に取り付ける場合は、センターサイディングに直接固定することは避け、必ず躯体の柱・間柱に固定してください。



- バランス型風呂釜の排気口の上方60cm、下方および側方15cm以内には使用しないでください。
- センターサイディングに穴をあけた場合は、適切な防水処理をおこなってください。